



わたしたちは、「豊かな生活をしたい」、「自由な生活をしたい」、「健康でいたい」、「平等でいたい」などさまざまな願いがあり、一人ひとりがそれぞれいろいろな考え方や価値観をもち、日々、生活をしています。だれもが平等で明るく幸せに生活できる社会を築くために、お互いの人権を尊重し、自分の権利と同じように他人の権利も認め合っていくことが大切です。

今一度わたしたちの生活を見わたしてみましよう。友だちがいやがるようなことを言ったり、いたずらをしたり、からかったり、というようなことはないでしょうか。みんなが楽しく勉強できる学校にしていかなければならないと思います。

以前、こんな話を聞いたことがあります。

British Airways (英国航空) という航空会社でのこと。ヨハネスブルク (南アフリカ) からロンドン (イギリス) に向かう飛行機の中での話です。

50歳くらいの白人女性が黒人男性のとなりの席をわりあてられていました。これに不満をもったその女性はキャビンアテンダント (CA) を呼びました。



「お客様、どうかされましたか。」とCAはたずねました。

「これを見てわからないの?」とその女性。

「こんな席にすわらされるのは納得がいかないわ。ほかの席と取りかえてちょうだい。」

「どうぞおちついてください、お客様」とCA。「このフライトは満席だと思いましたが、他の席が空いているかどうかちょっと調べてきます。」

CAはその場からいったん離れ、数分後にまたもどってきました。「お客様、わたしの予想どおりエコノミークラスには空席がありませんでした。ビジネスクラスも満席です。けれども、ファーストクラスに1つだけ席が空いていました。」

その女性が口を開けるのをさえぎるようにCAは続けました。

「エコノミーからファーストに席を移すのは、British Airwaysとしては異例のことですが、機長は『お客様をこれほど失礼な者のとなりにすわらせることはできない』と言っています。」

それからCAはゆっくりとなりの黒人男性の方に顔を向け、続けました。

「ということですので、もしよろしければ荷物をまとめてファーストクラスにお移りください。」